委員会視察成果報告書

令和7年10月14日

犬山市議会議長

議員名 丸山幸治

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 視察年月日	令和7年10月7日(火)
(2) 視 察 地	武蔵野市役所
(3) 視察の種類	常任 特別 委員会 (総務委員会)
	・武蔵野市のコミュニティバス「ムーバス」について視察。
	・武蔵野市は面積10.98キロ㎡。人口148千人。人口密度は
	日本で2位。JR中央線の主要駅である吉祥寺駅、三鷹駅、武蔵駅
	があるなど、ベッドタウンとして主に住居区域が多い。
	・ムーバスは平成7年より運営。主要駅を起点に7路線9ルート。
(4) 視察成果	・民間のバス停から300m以上離れた地域(交通空白地域)の
(視察地ごとに記入)	住民のための改善策として導入。
	・高齢者比率は22%。住民の大半が自動車を持たない。
	・特徴は1周5キロという短距離交通システムであること。
	・乗車運賃は100円と統一。
	支払方法はICカードが83.5%。
	・近年は1億以上もの赤字。
	・あくまでも、民間バス会社のルートの補完という位置づけ。
(5) 犬山市に	・持続可能なものにするため、運転手不足などの事業者の課題を
(6) 人田市仁	行政が一体となって対策をしていくという姿勢が大切。
対する提言	・ペット同伴可能などの市民ニーズに合ったサービスの拡大。
,	・利用者アンケートにより的確に細やかなニーズをつかむことが
	大切。



委員会視察成果報告書

令和7年10月14日

犬山市議会議長

議員名 丸山幸治

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 視察年月日	令和7年10月7日(火)
(2) 視 察 地	武蔵野消防署(本署)
(3) 視察の種類	常任 特別 委員会 (総務委員会)
(4) 視 察 成 果 (視察地ごとに記入)	・武蔵野市の武蔵野消防署の本署新庁舎について視察。
	・武蔵野市は面積10.98キロ㎡。人口148千人。人口密度は
	日本で2位。JR中央線の主要駅である吉祥寺駅、三鷹駅、武蔵駅
	があるなど、ベッドタウンとして主に住居区域が多い。
	・施設は地下に職員の仮眠室や浴室などがあり、出動時に階段を
	利用する必要が無い。
	・市民の窓口が2階の事務室にあり、多くの市民が来る。
	・訓練施設は高層建物向けが主となっておりポンプ車は13台。
	・消防団は10分団まであり、分団によっては人数不足もある。
	・訓練施設が充実しており他市町の消防署からも利用を要請され、
	提供している。
	・東京都消防と市の消防団の間にやや壁もあった。
	・出動がすぐにできるような配置を。
	・市民向けのスペースの検討を。
(5) 犬山市に	・訓練施設の多彩な設置を検討願います。
対する提言	

委員会視察成果報告書

令和7年10月14日

犬山市議会議長

議員名 丸山幸治

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 視察 ^在 	F 月日	令和7年10月8日(水)
(2) 視	落 地	掛川市役所
(3) 視察の)種類	常任 特別 委員会 (総務委員会)
	・掛川市役所に、働き方改革2.0について視察。	
	・市職員の働き方を単に楽にするのではなく「やりがいを増やす」	
	「市を好きにさせる」という面が強い。	
	・目的は市民サービスの向上。	
	・3本柱は「コミュニケーション」「DX」「働き甲斐・働き方」	
(4) 視察	成果	・ステージを3段階とし、①働き方改革②職員のWELL-BEING※
(視察地ごとに記入)	③市民のWELL-BEINGへと広げていく。※幸福度	
		・職員の士気を高める「エンゲージメント」の3要素への改善
		①理解度②共感度③行動意欲、最終的には市民サービス向上
		・職員が誇り、情熱をもち、チャレンジできるシステムへ
		・職員へのサーベイ(調査)。質問項目44問。
		・今後タウンミーティング、コミュニケーションの活性化。
	・まずは上司から意識の改革を。	
	・市のミッションを全職員に共有し、仕事に反映させる。	
(5) 犬山	市に	・広いコミュニケーションの制度化
対する	る提言	・業務時間の削減を本気で取り組む、全職員で取り組む。
		・ムダな残業を徹底排除する仕組みと、気運を作ることが大切。